

議会

No. 190



自然劇場

議会に対するご意見
をお聞かせください。

☎電話の場合

☎82-3111(内線150番)

E-mailの場合

gikai@kijimadaira.jp

発行：木島平村議会
編集：議会だより編集委員会



平成28年度当初予算の起立採決の様子

平成28年度当初予算ほか 全議案を原案通り可決

平成28年3月第1回定例会が、2月29日から3月17日まで、18日間の会期で開かれました。

今議会では、平成28年度当初予算(12件)をはじめ、平成27年度補正予算(7件)、条例案(22件)、事件案(2件)、計43件のほか、請願・陳情2件を審議、報告(1件)がありました。

また、選挙により、選挙管理委員会委員及び同補充員が決まりました。

平成28年度当初予算

28年度当初予算は、予算審査特別委員会(江田宏子委員長)で審議し、最終日の本会議で採決の結果、賛成多数(反対1名)で原案のとおり可決しました。

なお、6項目の審査意見をまとめました。(左ページ)

平成28年3月第1回定例会のあらまし

▼開会日(2月29日) 会期の決定、村長からの行政報告、施政方針演説の後、承認案2件の採決、平成27年度補正予算をはじめとする41議案の上程及び提案理由の説明、質疑等を経て、請願・陳情2件とともに所管の委員会へ付託。また、平成28年度当初予算は予算審査特別委員会を設置して審査することを決定し、委員長を選出しました。

▼予算審査特別委員会(3月2日・3日) 平成28年度当初予算について、各課から説明を受け、質疑、審議等を行いました。

▼一般質問(3月10日・11日) 8人の議員が、村政のさまざまな課題について質問しました。(各議員の質問項目は29ページ)

▼常任委員会(3月14日・15日) 各委員会に付託された補正予算、条例、事件、請願・陳情を審議しました。

▼全員協議会(2月29日・3月17日) 村からの説明、報告及び質疑、また議員間での報告・協議等を行いました。

▼閉会日・採決(3月17日) 各委員長から委員会審査結果の報告、村から事件案の上程と専決処分報告、選挙管理委員会委員と同補充員の選挙を行いました。議案はすべて、原案通り可決しました。

(主な内容は本文参照)

一般会計当初予算 3億5300万円を可決

平成28年度一般会計当初予算を賛成多数(反対1名)で可決しました。予算の概要は、2〜5ページの記事をご覧ください。

他、可決した特別会計当初予算額

※1万円未満四捨五入

・ 情報通信	1億824万円
・ 学校給食	2303万円
・ 奨学資金貸付事業	791万円
・ 後期高齢者医療	5063万円

定例会 を審議

17日まで



28年度予算の審査報告をする
江田宏子委員長

平成28年3月第1回 新年度予算はじめ43議案

2月29日から3月

予算審査特別委員会からの審査意見

- 新年度予算においては、基金を2億円も取り崩さなければならない厳しい財政状況の中、健全財政が維持できるような行財政運営に努められたい。
- 集会所施設新築の地元負担軽減は評価できる。集落維持の拠点として重要な施設であり、集落の活性化のために、さらに連携を図られたい。
- 若者住宅建設にあたり、売却等、将来的に村の負担にならない方法を検討されたい。
- 保育園が1園になったことによる人事の硬直化解消に向け、他市町村の保育士との人事交流等も研究されたい。
- 郷の家ならびに中町展示館について、他の利活用の検討も含め、目的と運営方針を明確にされたい。
- 地域おこし協力隊は、本来の目的に沿った活動となるよう検討し、定住に向けたサポートをされたい。

・ 水道事業会計	1億3504万円	・ 高社簡易水道	1億325万円	・ 農業集落排水事業	2億087万円	・ 下水道	3億7779万円	・ 観光施設	4億066万円	・ 介護保険	6億803万円	・ 国民健康保険	6億5418万円
----------	----------	----------	---------	------------	---------	-------	----------	--------	---------	--------	---------	----------	----------

【反対討論】

樋口 勝豊 議員

同和対策事業は、被差別部落の環境改善と差別解消を目的として行われた一連の事業を指す。国策である同和対策事業特別措置法は2002年に廃止されている。

それは被差別部落の環境や生活が大きく改善され、差別も無くなって、混住化も進み、部落（問題）が瓦解しつつあることが認識されたからに他ならない。

従って、民生費・人権推進費「各種人権団体補助金」は時代遅れの補助金と言わざるを得ない。

長野県は、国に合わせて特別対策を廃止している。特別対策をやめ、一般対策にすることが時代の流れである。よって、一般会計予算は否決とすべきである。

討 論 (要旨抜粋)
平成28年度一般会計当初予算の採決に先立ち、2人の議員から反対・賛成それぞれの討論が行われました。

【賛成討論】

土屋喜久夫 議員

新年度予算は、村の将来に向けた「第6次総合振興計画」を基調とし、保育料減免、福祉医療費の拡大、若者定住、転入誘致のための住宅施策、地域振興では、遊休荒廃農地の事業化に向けた取り組み、交流農園の取り組みによる交流人口の拡大、北陸新幹線飯山駅を活用した広域観光の取り組みなど、創意工夫の組み立てになっている。

しかし、社会保障費など経常経費の増大で、特筆されるようなハード事業もなく、2億5千万円余の基金の取り崩しにより編成された予算であり、極めて緊迫した村の財政の中で、将来にわたり道路、水路、上下水道、橋梁等の社会資本の保守管理も大きな課題となっている。

計上された予算が、10年後、20年後の木島平の発展につながる事業展開の財源となることを確信し、執行方針を補強する立場から、賛成討論とする。

承認

2件

条例

22件

条例改正の専決処分を承認

個人番号（マイナンバー）制度に伴い、国からの省令交付に関わる「条例の一部改正」を、平成28年1月1日から施行することについて承認しました。
いずれも、書類等に法人番号または個人番号を記載することの追加です。

◆「税条例の一部を改正する条例」の一部改正

◆「介護保険条例」の一部改正

「福祉医療費給付金条例」の改正ほか、すべて全会一致で可決

◆「福祉医療費給付金条例」の一部改正

主な改正内容 子どもの医療費給付の対象年齢について、中学生（15歳）までだったものを、高校生（満18歳に達する日以降の最初の3月31日）まで拡大。

◆「特別職の給与の特例に関する条例」の一部改正

主な改正内容 村長等特別職の給与月額10%減の特例期間を平成29年3月31日まで1年間延長

◆「税条例」の一部改正

主な改正内容
・村内温泉の入湯税の改正。
（宿泊・入湯客…1泊）
150円↓100円
（日帰り入湯客…1日）
100円↓50円
ほか、国の税制改正に伴う改正など。

一部改正した条例一覧 （順不同） ※条例名称の「木島平村」は省略	
◆福祉医療費給付金条例	（右記参照）
◆特別職の職員等の給与の特例に関する条例	（ 〃 ）
◆税条例	（ 〃 ）
◎国の人事院勧告に伴う法改正に合わせた給与・期末手当支給率等の変更	
◆一般職の給与に関する条例	
◆議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例	
◆特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例	
◎人事評価制度導入に伴う項目の追加等	
◆職員の分限に関する条例	
◎国の法改正・村条例に連動する文言、条文の整理に伴う改正	
◆人事行政の運営等の状況の公表に関する条例	
◆職員の勤務時間及び休暇等に関する条例	
◆職員の旅費に関する条例	
◆印鑑の登録及び証明に関する条例	
◆馬曲温泉公園条例	
◆手数料徴収条例	
◆公文書公開条例	
◆固定資産評価審査委員会条例	
◆個人情報保護条例	
◎介護保険制度の見直しに伴う施設の運営基準等の追加	
◆指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例	
◆指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	

廃止された条例	
◆障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行条例	国の頻繁な制度変更に随時対応するため、新たな「法律施行細則」を制定して対応。
◆同和地区住宅新築資金等貸付条例	平成17年度末で効力が失効し、償還が終了したため廃止。

新たに制定された条例	
◆債権管理条例	債権管理事務の適正化、公平公正な村民負担の確保等を図るため、債権管理に関する各種規定、債権放棄の議会への報告義務ほかを規定。
◆行政不服審査会条例	行政不服審査法の改正に伴い、制定。審査会の設置、組織・運営等について規定。

平成 27 年度 一般会計 補正予算
地方創生に関わる「加速化交付金事業」に約 8,600 万円
 財源は、国からの交付金 8,500 万円を見込む

歳出	歳入
<ul style="list-style-type: none"> 加速化交付金事業(8,594万円) <ul style="list-style-type: none"> 移住体験住宅整備 そば生産販売体制支援補助 バイオマス産業関連事業 広域連携(観光関連事業) など マイナンバー等、情報セキュリティ対策 (2,439万円) 寡雪対策信用保証料補助金 (1,990万円) 寡雪によるスキー場への雪入れ (227万円) 給食センターガス回転釜購入 (180万円) 事業費の精算による減額分 ほか 	<ul style="list-style-type: none"> 地方創生加速化交付金による増 (8,500万円) 普通地方交付税の交付額確定による増 (5,180万円) 固定資産税等の村税滞納分徴収増 (1,742万円) 事業費精算等による基金繰入金・村債等の減 (△9,225万円) ほか

平成 27 年度 補正予算

※1万円未満四捨五入

すべて全会一致で原案通り可決

◆27年度 一般会計(第7号)

補正額 7143万5千円追加

(27年度予算総額

34億8607万円)

◆情報通信特別会計(第4号)

補正額 32万4千円追加。

(予算総額 1億2633万円)

歳出 施設の路線補修改良工事費

歳入 新規加入者負担金(3件)

債務負担行為 1件

(複数年にわたる予算措置)

平成28年4月1日からの契約

に入札を行う必要があるため。

◆国民健康保険特別会計(第3号)

補正額 6万9千円追加。

(予算総額 6億6697万円)

歳出 人事院勧告による人件費

の増額 ほか。

歳入 一般会計からの繰入金。

◆介護保険特別会計(第4号)

補正額 38万3千円追加。

(予算総額 6億2276万円)

歳出

・人事院勧告による人件費の増額。

・要支援認定者の増加による介護

予防居宅介護支援委託料の増額

ほか。

歳入

・一般会計からの繰入金。

・介護予防居宅介護支援費。

◆観光施設特別会計(第5号)

補正額 492万5千円を減額。

(予算総額 7341万円)

歳出 リフト修繕工事費の精算

による減額。

◆下水道事業特別会計(第4号)

補正額 4万4千円追加。

(予算総額 3億8912万円)

歳出 国道403号線舗装本復

旧工事費の増額。

歳入 一般会計からの繰入金。

◆水道事業会計(第4号)

補正額 0円

(事業費組み替えて対応)

歳出 (予算総額 1億113万円)

・平沢配水池滅菌機ほか修繕費増。 (35万円)

・旧平沢配水池除去に伴う費用増。 (60万円)

・積立金の減 (112万円) ほか。

常任委員会 審査意見等

総務産業常任委員会

○地方創生加速化交付金関連事業の推進にあたり、将来的な可能性をしっかりと調査・研究し、緻密な計画で取り組まれない。

○移住・定住のための「おためし体験住宅」は、民間宿泊施設等の活用も含めた方法を検討されたい。

事件

2件

すべて全会一致で原案通り可決

過疎債・辺地債の財政措置を受け
るための計画策定・計画変更です。

◆過疎地域自立促進計画の策定

過疎地域指定の期限（平成28年3月末日）の5年間延長に伴い、27年度中に方針、事業計画を策定。

◆辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更

集会施設を整備するため、昨年6月に策定した計画に追加。
《対象》池の平区、柳久保区

報告

◆損害賠償の額を定める専決処分
報告

除雪で変形破損したグレーチングにより、トラック（村外の会社）の車両燃料タンクに損害を与えたことに対する賠償。

損害賠償額 11万6000円

選挙

◆「選挙管理委員会委員」及び「委員補充員」の選挙

任期満了（平成28年4月9日）に伴い、議会で次の方々を選びました。

委員

- ・高山 誠さん（庚）
- ・遠山信一さん（和栗）
- ・高木茂信さん（山口）
- ・鈴木文夫さん（南鴨）

委員補充員

- ・川村重雄さん（栄町）
- ・佐藤吉一さん（大町）
- ・渡辺 隆さん（糠千）
- ・本山博一さん（平沢）

請願・陳情

2件

全会一致で採択、国へ意見書を提出

◆TPP協定を国会で批准しないことを求める請願

◆軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情

全員協議会

村と議会、及び議員間で、左記の事項について、説明、質疑、協議等を行いました。

社会福祉協議会の理事に
江田宏子・土屋喜久夫の
2議員を選出しました。

全員協議会での説明・協議事項等			
村長提出案件	2/29 (月)	説明・質疑	「木島平村まち・ひと・しごと創生総合戦略」と、それに伴う「実施計画」について
			地方創生に関する交付金事業（加速化交付金・新型交付金への申請事業）と予算計上の状況について
	「過疎地域自立促進計画」の策定について		
	「辺地に係る公共的施設の総合整備計画」について (辺地債充当事業の追加)		
3/17 (木)		損害賠償の額を定める専決処分について	
議員のみ	2/29 (月)	協 議	議会先例集の一部改正について
			災害時の議会（議員）の対応について
			村選挙管理委員会委員及び同補充員の候補について
	3/17 (木)		平成28年度議会定例会の日程案について
			4月の全員協議会の日程及び内容について
			「いいやま・きじま平菜の花マレットゴルフ大会」の後援について
		社会福祉協議会理事の選出について	

各議員の一般質問の項目

3月10日・11日に、次の8人の議員が一般質問を行いました。

【第1日目（3月10日）】

◆滝沢光平 議員

- ① 酒気帯び運転の処分について
- ② 村長就任1年経過の評価について
- ③ 6次産業について
- ④ 観光産業の振興について

◆勝山 卓 議員

- ① 行財政縮小時代と行政サービスについて
- ② 遊休荒廃地対策・農地流動化について
- ③ 開かれた教育委員会について
- ④ 災害弱者避難対策について

◆萩原 由一 議員

- ① 役場周辺整備について
- ② 総合戦略について
- ③ 小学校運動会の組体操について

◆土屋 喜久夫 議員

- ① 地方創生の推進について
- ② 荒廃農地対策について
- ③ 村民に寄り添った村政が進んでいるか

【第2日目（3月11日）】

◆江田 宏子 議員

- ① 役場周辺整備事業について
- ② 新年度事業ほか、今後の方針について
- ③ 移住者誘致に向けて

◆吉川 昭 議員

- ① 調布市民農園など長期滞在型について
- ② 木島平村まち・ひと・しごと創生総合戦略の中にある広域観光の推進について
- ③ 庁舎及び周辺整備について

◆樋口 勝豊 議員

- ① 公民館（分館）の耐震化について
- ② 飯山日赤産科の分娩休止問題について
- ③ 財政展望について

◆勝山 正 議員

- ① 荒廃農地対策について
- ② 一人暮らしの高齢者世帯への対策について
- ③ ジャンプ競技場活用・管理について
- ④ 域学連携について

※一般質問の様子は、ふう太ネットの最新のビデオでご覧いただけます。
また、質問・答弁の主旨は、議会だより5月号に掲載いたします。

議事を傍聴してみませんか

議会日程をご確認の上、当日、直接議場（役場2階）においでください。

不明な点は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 82-3111（内線150）



議案審議（賛否）一覧表の掲載について

3月定例会では「28年度一般会計予算」のみ1名の反対（樋口議員：反対討論参照）がありましたが、他の議案はすべて全会一致で可決したため、賛否一覧表は掲載しませんのでご了承ください。

お知らせ

▶ 次回議会定例会の開催予定

・ 6月定例会 6月1日(水)～16日(木)

▶ 請願・陳情の受付締切日 5月25日(水)

受付締切日は、議会開催日の1週間前です。開催日等をご確認のうえ、早めに議会事務局に直接ご持参いただき、事務局職員へ説明をお願いします。